

## 海洋生物系列：ウニの受精

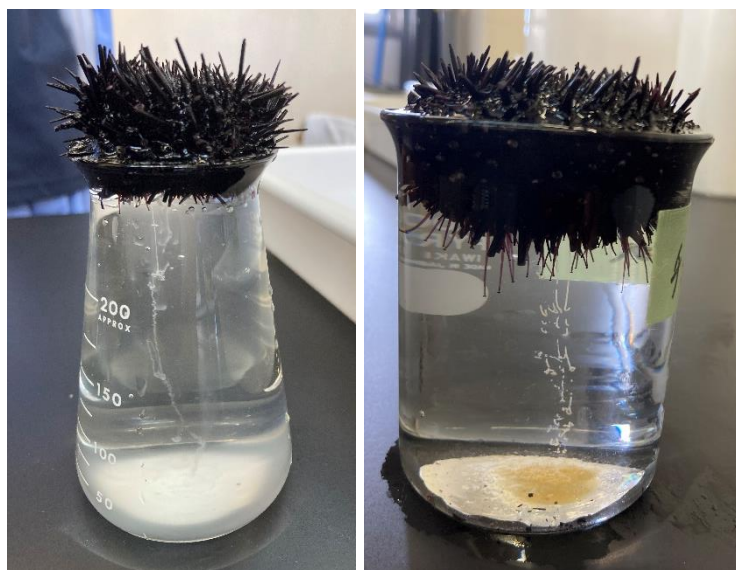
6月、海洋生物系列2年次の「資源増殖」にてムラサキウニの受精実験を行いました。実習では、産卵期を迎えたムラサキウニをビーカーの上に乗せた後、塩化カリウム溶液を少しずつウニの体内に入るように注ぎます。すると刺激を受けたウニは精子もしくは卵を放出。後に受精させて、受精膜や受精後の発生の観察を行いました。



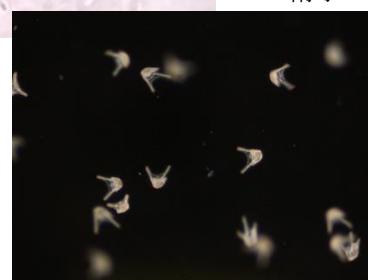
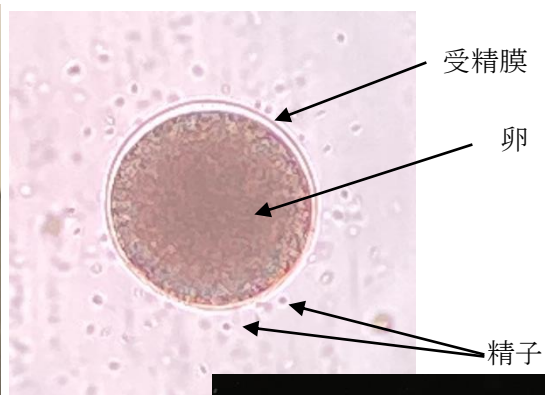
塩化カリウム溶液を流し込んで・・・



しばらく待っていると・・・



左) 放精  
右) 放卵  
精子と卵の放出を見ることができました



受精卵（上）と孵化2日目のウニの幼生（下）  
顕微鏡で受精卵や幼生の観察もしました。